

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）研究成果報告書

平成 25 年 6 月 7 日現在

機関番号：23901

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008 ～ 2012

課題番号：20520058

研究課題名（和文）スペイン植民地における魔術師・魔女狩りに関する研究

研究課題名（英文）Studies on Witch-hunting and Idolatry Extirpation in the Spanish Colonial America

研究代表者

谷口 智子（TOMOKO TANIGUCHI）

愛知県立大学外国語学部・准教授

研究者番号：00363911

研究成果の概要（和文）：研究代表者は今回の研究課題「スペイン植民地における魔術師・魔女狩りに関する研究」で、従来の先行研究や自らの研究成果を含めて、現在個別に取り組んでいる植民地時代ペルーのカハタンボ地域の史料の邦訳や、スペイン植民地全般の異端審問関連史料の邦訳、研究の整理、発表を行った。具体的には、植民地期ペルーのカハタンボ地方の史料の邦訳及び研究分析を行い、メキシコ副王領の異端審問に関する先行研究の整理や、メキシコにおける「偶像崇拜・魔術」撲滅巡察史料の邦訳及び研究分析を行った。スペイン、メキシコにおけるメキシコやペルーに関する異端審問史料や偶像崇拜撲滅運動の資料のマイクロフィルムやコピーを集めた他、刊行されている諸々の先行研究の分析及び整理、古文書史料（未刊も含む）マイクロフィルムの収集などを行った。

研究成果の概要（英文）：In the "Research on Witch-hunting and Idolatry Extirpation in the Spanish Colonial America", Tomoko Taniguchi, research leader, focus on Idolatry Extirpation in the Colonial Mexico and Peru cooperate with Takashi Iwasaki. Taniguchi especially focus on Idolatry Extirpation in Cajatambo region of colonial Peru, including the research results of her own and previous studies and translates some important historical materials. Furthermore she organize previous research on the Inquisition in Mexico and Peru (Viceroy Territory), and translates some important historical records to conduct a study analysis. She collects some important microfilms and documents on Idolatry Extirpation and Inquisition in Peru and Mexico under the Spanish Colonialism.

交付決定額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
2008年度	900,000	270,000	1,170,000
2009年度	700,000	210,000	910,000
2010年度	600,000	180,000	780,000
2011年度	700,000	210,000	910,000
2012年度	500,000	150,000	650,000
総計	3,400,000	1,020,000	4,420,000

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：哲学、宗教学

キーワード：スペイン、植民地、魔女狩り、異端審問、文化接触、ラテンアメリカ

1. 研究開始当初の背景

研究代表者は今回の課題「スペイン植民地における魔術師・魔女狩りに関する研究」において、近代初期から植民地時代にかけて、スペインや中南米における異端審問、魔女狩りに関する多くの史料や先行研究資料の収集及び研究を行い、まとめることが目的であった。この課題は、これまで研究代表者が博士論文（平成 19 年度科学研究費補助金研究成果公開促進費にて『新世界の悪魔』として大学教育出版より刊行、課題番号 195007）や関連論文、関連書で発表してきた自分の研究の成果に直接関わる研究として位置づけられる。また、この課題は先の科学研究費プロジェクトで扱った「アンデスにおける千年王国思想・運動の研究」（課題番号 16720016、若手研究 B）と絡み、ペルーの異端審問関連史料や偶像崇拝・魔術撲滅運動の史料を利用し、それらをさらにふくらませて研究することができると思われた。

2. 研究の目的

研究代表者は今回の課題「スペイン植民地における魔術師・魔女狩りに関する研究」において、近代初期から植民地時代にかけて、スペインや中南米における異端審問、魔女狩りに関する多くの史料や先行研究資料の収集及び研究を行い、まとめることが目的であった。この課題は、研究代表者がそれまで扱ってきた先の二つの研究課題に加え、それをさらにふくらませて研究することができると思われた。そのためには、同時代のスペインやメキシコの史料とも比較分析する必要があった。なぜなら、スペイン王室とインディアス枢機会議によってメキシコ副王領やペルー副王領における政治・宗教政策が決定され、運営されたからであり、そのために、これらの地域の異端審問や魔術・偶像崇拝関連資料の邦訳や比較分析を行う必要があったためである。また、スペインやメキシコにおけるそれらの史料だけでなく、同時代の宗教弾圧に使われた法令や、知識人層の著作などの史料と比較分析することにより、当時の時代状況や、他のヨーロッパ諸国にない、スペイン植民地や新大陸独自の様相が見えてくるのではないかと期待された。

3. 研究の方法

平成 20 年度： 史料の邦訳及び研究分析

平成 21 年度： 史料の邦訳及び研究分析

平成 22 年度： 史料の邦訳及び研究分析

平成 23 年度： 史料の邦訳及び研究分析

平成 24 年度： 史料の邦訳及び分析、研究論文及び研究報告書の作成

これらの作業は、応募者本人及び研究協力者を含めて行う。主に、地域ごとに分担を分けるが、具体的には次のようになる。

(1) スペインの神学に関する研究：谷口智子（愛知県立大学）

史料：Pedro Ciruero, *Tratado en el cual se repruevan todas las supersticiones y hechicerías: muy útil y necesario a todos los buenos Christianos zelosos de su salvación*, Barcelona, Sebastian de Cormellas, 1628.

(2) スペインの異端審問に関する先行研究の整理：谷口智子（愛知県立大学）

(3) メキシコ副王領の異端審問に関する先行研究の整理：岩崎賢（茨城大学非常勤講師）

(4) メキシコにおける「偶像崇拝・魔術」撲滅巡察史料の邦訳及び研究分析：岩崎賢（茨城大学非常勤講師）

史料：Hernando Ruiz de Alarcon, et al, *Tratado de las Idolatrías, supersticiones, dioses, ritos, hechicerías y otras costumbres gentilitas de las razas aborígenes de México* (Ediciones Fuente Cultural, 1892(1629). Jacinto de la serna et al, *Tratado de las idolatrías, supersticiones, dioses, ritos, hechicerías y otras costumbres gentilitas de las razas aborígenes de méxico*, (Ediciones Fuente Cultural, 1892.)

(5) ペルー副王領に関わる異端審問史料の整理及び部分的邦訳、及び研究：谷口智子（愛知県立大学）

史料：Santos Garcia S.J.の *La inquisición*

en el Perú(1955)や、Fernando Ayllón の *El Tribunal de la inquisición: de la leyenda a la historia* (Ediciones del congreso del Perú, 1997) など刊行されている先行研究の分析及び整理、古文書史料(未刊も含む) マイクロフィルム の収集及び邦訳、研究(6)ペルー副王領の「偶像崇拜・魔術」巡察史料の邦訳及び研究分析: 谷口智子(愛知県立大学)

史料 Juan Carlos Garcia Cabrera 編の *Ofensas a Dios: Causas de idolatrías y hechicerías Cajatambo, Siglos XVII-XIX* (Centro de Estudios regionales andinos “Bartolomé de las casas”, 1994)

(7)以上の研究論文のまとめ、総括、及び、報告書の編集(出版)及び提出: 谷口智子(研究代表者)

4. 研究成果

これまでのところ、関連する三冊の文献を史料翻訳した。現在、出版化に向けて編集途中である。

(1)Pedro Ciruero, *Tratado en el cual se repruevan todas las supersticiones y hechicerías: muy útil y necesario a todos los buenos Christianos zelosos de su salvación*, Barcelona, Sebastian de Cormellas, 1628.(抄訳を作成済み)

(2)Luis Millones ed., *El Retorno de las huacas: Estudios y Documentos del siglo XVI*(Tarea,1990).17世紀ペルーにおける偶像崇拜撲滅巡察使、クリストバル・デ・アルボルノスの記述した「タキ・オンコイ関連史料集」を作成し、基本資料の西文から和文への全翻訳を行った。

(3)Juan Carlos Garcia Cabrera ed., *Ofensas a Dios: Causas de idolatrías y hechicerías Cajatambo, Siglos XVII-XIX* (Centro de Estudios regionales andinos “Bartolomé de las casas”, 1994) 全訳。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計9件)

谷口智子、「グレゴリオ・デ・セスペデスと文禄・慶長の役(1)」、愛知県立大学外国語学部紀要45号、2013年、293-314頁、査読無。

谷口智子、「グレゴリオ・デ・セスペデスと文禄・慶長の役(2)」、愛知県立大学大学院国際文化研究科論集14号、2013年、317-344頁、査読無。

谷口智子、「サルワの板絵の宗教建築的意義について」、『共生の文化研究』4号、愛知県立大学多文化共生研究所、2010年、182-191頁、査読無。

谷口智子、「26 聖人殉教とクエルナバカ大司教座聖堂壁画: 近世初期キリシタン長崎大殉教図と日西交渉史」、『共生の文化研究』3号、愛知県立大学多文化共生研究所、2009年、137-147頁、査読有。

谷口智子、「タキ・オンコイ、憑依、民俗芸能」、『愛知県立大学外国語学部紀要』41号、2009年、1-21頁、査読無。

谷口智子、「長崎西坂のこと」、『共生の文化研究』2号、愛知県立大学多文化共生研究所、2009年、114-120頁、査読無。

岩崎賢、「クエポニ: 戦場に咲くアステカ戦士」『宗教学・比較思想学論集』、第12号、2011年、1-22頁、査読無。

岩崎賢、「セサル・チャベスの立つ宗教的地平——メキシコ系アメリカ人の公民権運動に関する一考察」『ラテンアメリカ・カリブ研究』、第20号、2013年、39-56頁、査読有。

岩崎賢、「花は笑う——アステカ人の宗教における創造のシンボリズム」『宗教研究』、第87巻、376号、日本宗教学会、2013年、131-156頁、査読有。

[学会発表] (計6件)

谷口智子、「宗教学から見た『水俣』—個人、社会、環境世界における『身体』の癒し—」、第33回筑波大学哲学・思想学会学術大会、2012年11月3日、筑波大学。

谷口智子・小林貴徳、「聖都 Cholula の空間構造と祝祭システム」、日本ラテンアメリカ学会第33回定期大会、中部大学、2012年6月2日。

Tomoko Taniguchi and Takanori Kobayashi, “Formation of the Sacred City and Constructing of Traditional Festivals in Cholula, Mexico”, American Anthropological Association 111th Annual Meeting, Hilton San Francisco, USA, November 15, 2012.

谷口智子、「宗教学から見た神獣・聖獣のシンボリズムと古代王権」学術フォーラム「神獣と古代王権」、愛知県立大学、2011年6月2

6日。

谷口智子、「近世初期キリシタンの長崎大殉教図と日西関係」、日本宗教学会第68回学術大会、2009年9月12日、京都大学。

谷口智子、「16-18世紀偶像崇拜・魔術撲滅について―カハタンボ地方の史料から―」、日本ラテンアメリカ学会第29回定期大会、2008年6月8日、筑波大学。

〔図書〕(計7件)

朴 哲著、谷口智子訳、『グレゴリオ・デ・セスペデス―スペイン人宣教師が見た朝鮮と文禄・慶長の役』、春風社、2013年、426頁。

岩崎賢、「ミレニアリズム」、山折哲雄編、『宗教の事典』、朝倉書店、2012年、891-893頁。

岩崎賢、「アステカの宗教」、井上順孝編、丸善、2012年、702-703頁。

岩崎賢、「メソアメリカ宗教伝統における性愛のシンボリズム」、篠田知和基編、『神話・象徴・図像Ⅱ』、楽瑯書院、2012年、91-110頁。

谷口智子、「アンデスの宗教」、井上順孝編、『世界宗教百科事典』、丸善、2012年、704-707頁。

谷口智子、「悪魔・悪魔祓い・魔よけ」、山折哲雄監修、『宗教の事典』、朝倉書店、2012年、819-820頁。

谷口智子、「天使・悪魔・悪霊」、星野英紀他編、『宗教学事典』、丸善出版、2010年、616-617頁。

〔産業財産権〕

○出願状況(計0件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

○取得状況(計0件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

取得年月日:

国内外の別:

〔その他〕

ホームページ等

<http://www.for.aichi-pu.ac.jp/tabunka/staff/index.html>

6. 研究組織

(1)研究代表者

谷口 智子 (TOMOKO TANIGUCHI)

研究者番号: 00363911

(2)研究分担者

岩崎 賢 (TAKASHI IWASAKI)

研究者番号: 50587269

(3)連携研究者

()

研究者番号: